



浜宮だより

平成25年3月号
(2013年)
NO. 338号

和歌山市立浜宮小学校

卒業に寄せて

日一日と春の足音が大きくなっていく三月。浜宮小学校で6年間、学習に、諸活動にしっかりと取り組んで来た92名の6年生が、いよいよ卒業です。どの子もそれぞれが自分の個性を生かし、小学校で修得すべき基礎的・基本的な学力をしっかりと身につけました。また、友達と仲良く助け合い、下級生には優しく手をさしのべることのできる子どもに成長しました。さらに、体育の時間や運動会、いろいろなスポーツなどで鍛えた体力も大きく伸びてきました。

どうか、この浜宮小学校で培った知・徳・体の力、そして気力に自信をもって、それぞれの中学校に進んでほしいと思います。

今年の卒業式で、浜宮小学校の卒業生は、3148人になります。今年の卒業生の皆さんには、多くの先輩たちに負けることなく、しっかりと人生を歩んでいくために1つの言葉を贈りたいと思います。

その言葉は『夢』です。野口英世と言う人を知っていますか。彼は、小さい頃に過っていろりに落ちて左手の指がくっついてしまう大やけどをしてしまいました。手が棒のようだという事で、「てんぼう、てんぼう」とからかわれ、とてもつらい思いをしたそうです。その彼が、十五歳の時に、渡辺先生というお医者さんが手術し、くっついていた指を元通りにしてくれました。このときに、野口英世は、「自分も医者になって世の中につくそう」という「人生の夢」をもちました。

彼は、夢を実現させるために一生懸命に勉強し、医者になりました。そして、伝染病に苦しむ人々を救うために病原菌の研究をアメリカやエクアドルで続け、最後は、黄熱病という病気の研究中に自分もその病気になり命を落としました。彼の死は惜しまれましたが、彼の研究のお陰で、世界中のたくさんの人の命が救われているのです。

「人生の夢」をしっかりともっている人は、難しいこと、つらいこと、苦しいことを乗り越える強い意志を持てる人になります。小学校を卒業する日を、みなさんの「人生の夢」さがしのスタートラインにして欲しいと願っています。



【校長 西端 幸信】

【3月の行事予定】

1	金	学校安全の日 通学路セーフティネットの日・登校指導	14	木	お別れ式・卒業式予行練習
2	土	子どもセンター「野球教室」	18	月	6年生給食終了 卒業式前日準備(5年生)>5限~15:00頃 1~4, 6年生下校>13:30
4	月	3月分給食費引き落とし日 学年により金額が異なります 準備よろしくお願ひします	19	火	お別れ式・卒業証書授与式 1~3年生下校>9:00頃 4年生下校>11:30頃 5,6年生下校>11:50頃
5	火	お別れ集会>1.2限 下校指導(毎週火曜日)	20	水	春分の日
6	水	いじめなくそうデー 委員会活動(5,6年生)>5限目 卒業式・式場準備	21	木	卒業式式場片づけ(5年生)>1限目 給食終了
7	木	卒業式練習開始	22	金	3学期終業式・平成24年度修了式
13	水	学力補充(4,5,6年生)>5限目	29	金	離任式 1~4年生9:10頃, 5年生10:30頃下校

*平成24年度も「浜宮だより」をご愛読いただき、ありがとうございました。



卒業までの日々を大切に...

卒業まで、残り僅かとなりました。3月を迎え、卒業関連の行事が続きます。4月から、浜宮小学校の牽引車として、他学年をリードしてきた6年生の子どもたち。1年生のそうじや給食のお手伝い、一緒に遠足にも行きました。クラブ活動や委員会活動では、高学年の手本になれたでしょうか？

9月の残暑厳しい折の修学旅行も楽しい思い出となりました。



5年生と力を合わせて、成功させた運動会での組体操。汗にまみれて練習しましたね。

6年生ともなると、学習内容も難しくなってきました。日々の授業では、「う〜ん…」と頭をかかえることもありましたね。



「いのちの学習」では、命の尊さ・不思議さ、親子の絆について学ぶことができました。

12月の持久走大会。自分のペースを知り、最後まで完走し、自分の記録に挑戦しました。



そして、小学校生活最後の授業参観では、心をひとつにして合唱・合奏し、家族へのメッセージを伝えました。



よき先輩として、在校生の記憶に残るよう、卒業までの日々を大切に過ごしてください。(6年担任一同)

≪「最後の授業参観」の作文より≫

2月14日の5時間目に、浜宮小学校での最後の参観がありました。最後の参観ということで、体育館でメッセージを言ったり、合奏したりしました。いつも以上にきんちょうしました

まず、『空高く』を歌いました。いつもよりハキハキ歌いました。バッチリだと思いました。

続いて、『メッセージ』。いきなり僕の出番です。すごくきんちょうして、少しかみまりました。「あ〜あ〜…」残念です。

その後、1組が『栄光のかけ橋』を歌い、メッセージ2が終わって、いよいよ2組。『はるか』の合奏です。きんちょうして、手汗がびっしょりでした。パチが落ちそうでした。でも、最後までやり通せました。「よかった〜」と思いました。〜中略〜 いよいよ最後の見せ場『八木節』です。僕は、木琴でした。『はるか』と同様、パチを持つので、手汗がびっしょりになりました。少しだけ失敗しました。それをすごく後悔しています。まあ、ほとんどできたので、よかった！

そして、全てが終わりました。

最後の大見せ場(卒業式を除いて)大成功だと思います。「やったー！」

